

当院にて白内障手術を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 現在、当院は「緑内障における焦点深度拡張眼内レンズ挿入後の視機能」という研究を行っています。これは、当院でジョンソンエンドジョンソン社製眼内レンズテクニス シンフォニーオブティブルーまたはテクニスシンフォニートーリックオブティブルーを用いた白内障手術を受けた患者様の術後の見え方を調べる研究です。以下の内容をご確認ください。
2. 調査の対象となるのは、当院にてジョンソンエンドジョンソン社製眼内レンズ テクニス シンフォニーオブティブルーまたはテクニスシンフォニートーリックオブティブルーを用いた白内障手術を 2017 年 9 月から 2018 年 6 月までの間に受けられた患者様で、緑内障を合併している方および合併していない方が含まれます。
3. 性別、年齢、術前の眼の状態（視力や屈折など）、手術日、術後視力や見え方の濃淡（コントラスト感度）、光の周りに見える輪（ハロー）やまぶしさ（グレア）の有無や程度、視野の変化について、調査担当医師が対象となる患者様の症例調査票を作成します。
4. 症例調査票には、住所・氏名などの患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。
5. 本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。本研究のデータは研究責任者と分担者のみが利用し、情報管理者（ビッセン弘子）が管理します。
6. この調査の対象となる方で、ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。また、本研究にご協力いただいた患者様が直接的な利益を得ることはありませんが、今後の緑内障患者様への治療に貢献するものと考えております。
7. 本研究において利益相反はありません。
8. 本研究について質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

東京歯科大学水道橋病院 眼科
研究責任者 太田 友香（非常勤講師）
研究分担者 ビッセン 弘子（教授）
平沢 学（講師）
南 慶一郎（非常勤講師）
連絡先 東京歯科大学水道橋病院眼科
電話 03-5275-1856